

様式第4の二（第4条、第5条関係）（ま）（さ）（す）

屋内タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要		①			
② タンク専用室の構造	壁	延焼のおそれのある外壁		床	
		その他の壁		出入口	(しきい高さ cm)
	屋根		その他		
③ 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造	階数		設置階		建築面積 m ²
	建築物の構造概要				
④ タンクの構造、設備	形状		常圧・加圧 (kPa)		
	寸法		容量		
	材質、板厚				
	通気管	種別	数	内径又は作動圧	
				mm kPa	
	安全装置	種別	数	作動圧	
			kPa		
液量表示装置		引火防止装置	有 ・ 無		
注入口の位置		注入口付近の接地電極	有 ・ 無		
ポンプ設備の概要					
⑤ 採光、照明設備			換気、排出の設備		
	配管				
消火設備			警報設備		
工事請負者住所氏名	⑥				電話

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。

〔屋内タンク貯蔵所構造設備明細書記入例〕

- ① 「事業の概要」欄は、事業の主たる内容を記入する。
　　<例> ○旅館業
- ② 「タンク専用室の構造」欄は、各項目の欄に該当する事項を記入する。
- ③ 「建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造」欄は、建築物の一部に設けるタンク専用室の場合、当該建築物についての、各項目の欄に該当する事項を記入する。
- ④ 「タンクの構造、設備」欄は、各項目の欄に該当する事項を記入する。
 - ・形　　状　：「角型」、「縦置き円筒型」
 - ・加　　圧　：最大常用圧力、減圧の場合は(－)を付ける。
 - ・寸　　法　：タンクの内寸
　　　　　　角　　型　：縦、横、高さ、円筒型：直径、高さ
　　　　　　異形型　：最大幅等特徴的な部分の長さ
 - ・材質板厚　：材質記号及び板厚
 - ・容　　量　：中仕切り（分割）タンクは、最大貯蔵容量のほか、（ ）書きで分割容量を記入する。
- ⑤ 各設備の欄は、下記により記入する。
 - ・注　入　口　の　位　置　：タンクの注入口の位置
 - ・ポンプ設備の概要　：種別、設置台数、能力等
 - ・採光・照明設備　：種別、設置台数等
 - ・換気・排出の設備　：種別、設置台数等
 - ・配　　　　　　管　：種類、径、材質、防食方法等
 - ・消　火　設　備　：種別、形式、設置数、能力単位数等
 - ・警　報　設　備　：種別
- ⑥ 「工事請負者住所氏名」欄は、当該工事を行う者の住所、氏名及び電話番号を記入する。